

いたこの社会福祉 きずな

第 40 号

2017.9.28

平成 29 年

発行責任者

社会福祉法人

潮来市社会福祉協議会

会長 根本 健助

TEL 63-1296



高齢者福祉疑似体験

目次

- P.2 — 平成28年度収支決算
平成29年度収支予算
- P.3 — 防災月間のお知らせ
- P.4 — 第17回潮来市社会福祉
大会のお知らせ
- P.5 — 民児協研修会
- P.6 — ボランティアコーナー
- P.7 — ボランティアコーナー
- P.8 — 平成29年度共同募金運動 他

潮来市の福祉向上に尽力された方を顕彰する大会を開催します
「住民参加による福祉活動を展開していきましょう。」

～手をつなぎ 共につくろう 福祉の輪～

平成29年度 第17回 潮来市社会福祉大会 開催

- ・期 日 平成29年11月26日(日)
- ・場 所 潮来市立中央公民館
大ホール・体育室
- 講演会 「人を見るということ」
～局アナパパ, 笑いと涙の体験記～
講師 民放男性アナウンサー

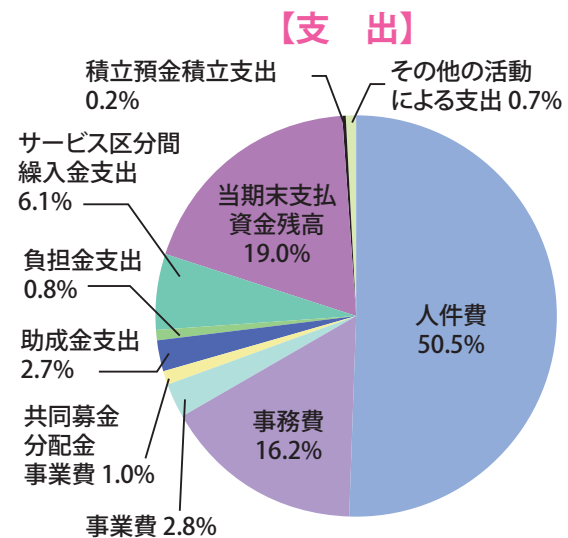
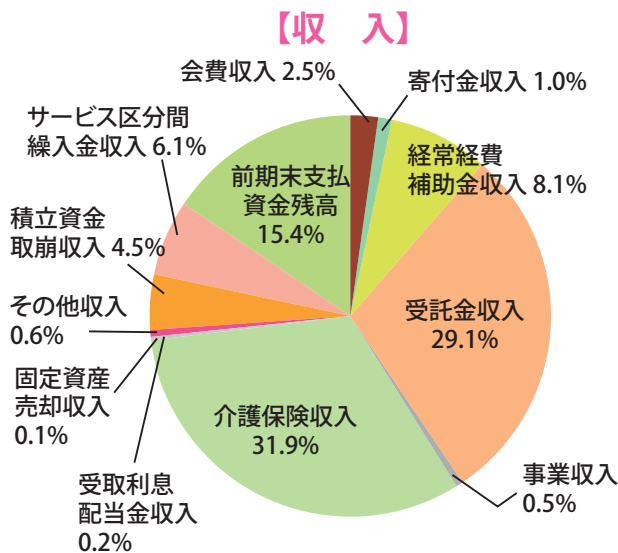
・その他 **福祉バザー商品募集中!!**

詳細についてはHP等でお知らせします。

平成28年度 潮来市社会福祉協議会収支決算

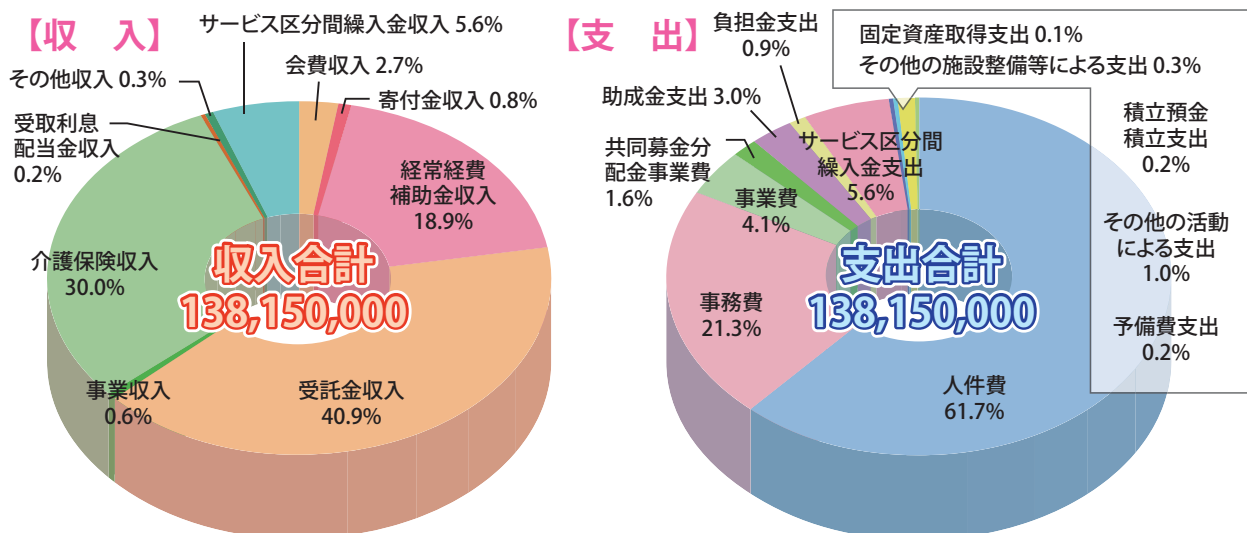
収入	円	支出	円
会費収入	3,783,500	人件費	77,734,386
寄付金収入	1,564,955	事務費	24,895,909
経常経費補助金収入	12,511,442	事業費	4,256,250
受託金収入	44,742,081	共同募金分配金事業費	1,555,016
事業収入	692,639	助成金支出	4,132,306
介護保険収入	49,250,688	負担金支出	1,175,800
受取利息配当金収入	300,518	サービス区分間繰入金支出	9,311,786
固定資産売却収入	50,000	当期末支払資金残高	29,137,375
その他収入	864,732	積立預金積立支出	300,000
積立資金取崩収入	6,899,000	その他の活動による支出	1,102,440
サービス区分間繰入金収入	9,311,786		
前期末支払資金残高	23,629,927		
【収入合計】	153,601,268円	【支出合計】	153,601,268円

(平成28年度 資金収支差額 5,507,448円)



平成28年度収支決算は、平成29年6月26日評議員会において承認されました。

平成29年度 潮来市社会福祉協議会収支予算



平成29年度収支予算は、平成29年3月18日評議員会において議決されました。

9月は防災月間です

防災に関する意識を高め、災害時、まずは自分の身を守ることが一番重要です。

避難準備情報・避難勧告・避難指示とは

避難情報のレベル

災害時に、市から市民の皆様へ「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」を発令する場合があります。これらの違いをあらかじめ理解しておくことが、「自らの身を守る」ことにつながります。

拘束力

弱

強

● 避難準備情報

住民に対して避難準備を呼びかけるとともに、高齢者や障がい者などの災害時要援護者に対して、早めの段階で避難行動を開始することを求めるものです。

● 避難勧告

災害によって被害が予想される地域住民に対して、避難を勧めるものです。

● 避難指示

住民に対し、避難勧告よりも強く避難を求めるものです。避難勧告よりも急を要する場合や人に被害が出る危険性が非常に高まった場合に発表します。ただちに避難行動を開始してください。

大雨災害義援金募集について

社会福祉法人潮来市社会福祉協議会では、
大雨災害（福岡県大雨災害・大分県豪雨災害）
義援金の募集を実施しております。

受付期間：平成29年12月28日（木）まで
(延長されました。)

平成29年度 第17回 潮来市社会福祉大会 開催

《期 日》 平成29年11月26日（日）

《場 所》 潮来市立中央公民館 大ホール・体育室

○講演会 「人を見るということ」

～局アナパパ, 笑い涙の体験記～

終末医療はどうだったのか？家族を看とるということはどういうことなのか？
母を見送った看護のすべてを明らかにします。

講師 民放男性アナウンサー

【イベント予定】 福祉バザー・映画上映会「うまれる第二作 ずっと、いっしょ」・抽選会・健康フェスタ・子どもの広場・産後ケア など

福祉バザー商品募集中

『第17回潮来市社会福祉大会』において福祉バザーを行います。
つきましては、下記のとおり、福祉バザー商品を募集しますので、ご協力をよろしく
お願いします。

(1) 受付可能なもの

未使用の衣類、子ども服、靴、バッグ、雑貨、おもちゃ、文房具、
手工芸品、CD、食器など。



(2) ご提供いただくにあたって

食器、日常雑貨品、タオル・シーツ類、ハンカチ、下着・衣類など
は未使用品または新品のみの受付となります。
※飲食物の受付は出来ません。



(3) 受付場所

潮来市社会福祉協議会 TEL.0299-63-1296
(土・日・祝日を除く8:30~17:15)
市内各地区公民館(月曜日除く)

(4) 受付期間 平成29年11月21日(火)まで

最先端技術に触れて

堀之内民生・児童委員 森内 精子

本年度は、サイバーデザイン(株)が運営しているイーアスつくば内にあり、最先端のロボット技術とふれあえる施設であるサイバーダイナミクススタジオでの研修でした。

最初に、ロボットや先端福祉機器が展示されているホールに案内されて説明を受けました。私は何でもできないことはないという少年少女の憧れのヒーロー「鉄腕アトム」の世界にいるような錯覚を覚えました。

次に、ロボットスーツHALの登場するムービーを迫力ある映像で視聴しました。

最後に体験です。HALのセンサーを腕に装着して自分自身の頭で指令を出すと、腕と繋がったHALの間接が動くという貴重な体験をすることができました。

義父が脳内出血で倒れ、半身不随の不自由な生活をしていたことが思い出されました。これからは希望がもてそうであれしくなりました。

【HAL(ハル)】とは

筑波大学の山海嘉之教授らによって開発されたロボットスーツで、その動作のしくみは、「歩きたい」と考えるとHALが脳から送られてきた信号をキャッチし、HALが動いて意志を反映した動作を実現するというもの。また、HALを通じて体が思うように動くことで、神経系の繋がりが強化・調整され、HALなしでも歩くことが出来るようになるなど、身体機能の改善・再生が促進される。

《歩けたよ!》

研修の帰り際に、写真入のプリントを配っている方に出会った。妻が脳内出血で倒れたが(介護4)、HALを使ってトレーニングをしたら、二カ月後には杖をつけて歩いて退院できたと喜びの声を聞いた。



昨年、ロボットスーツHAL医療用(下肢タイプ)への公的医療保険適応が決まり、保険診療が始まっている。明るい未来に期待したい。

ボランティアコーナー

高齢者福祉疑似体験と

認知症サポーター養成講座

平成29年7月13日(木) 日の出中学校において、総合的な学習の時間を利用して1年生70名が「高齢者福祉疑似体験」と「認知症サポーター養成講座」を受講しました。

ボランティアさん9名、地域包括支援センターから3名、市内高齢者施設(福楽園、あやめ、こころ)から4名と地域の専門職の方々の協力を得て開催されました。

「認知症サポーター養成講座」を受けた人は、認知症サポーターです。サポーターは認知症を正しく理解して、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。オレンジリングを腕につけて、同じ地域に住む隣人として、地域ケアチームの一員となってくれるでしょう。



認知症サポーター養成講座



高齢者福祉疑似体験

AED講習会(普通救急救命士)

平成29年7月11日(火) 潮来消防署において、今年も、救急救命士(AED)の講習会が行われ、17名の参加がありました。このボランティア協議会主催の講習会も平成24年から始まり今年で6回目を迎え、受講者も130名となりました。

初めて受講される人、以前受講したが忘れてしまったというような人は、いざという時のために、2~3年に一度はご参加ください。



【認知症サポーターについて】

認知症は誰にでも起こりうる病気です。認知症を正しく理解し、認知症の方とその家族を見守るサポーターになってくださる方を募集しています。安心して暮らせるまちをみんなで作っていきましょう。

※自治会や有志の集まりなどに出向いて出張講座を行うこともできます。お気軽にお問い合わせください。

ボランティアコーナー

絵手紙会 荒巻 泰子

平成12年から、市内在住70歳以上「ひとり暮らし高齢者」のお誕生日に、バースデイ絵手紙をお届けしています。

情報化が進んだ時代に人と人との心を結びつけ、ぬくもりを少しでも感じて頂きたいと、会員10名、月1回（毎月第1月曜日）社協に集まり、季節感のある絵を各自、自由に描いています。郵便局の方々の協力を得て、安否確認を兼ね、年間約650人の高齢者に手渡しでお届けしています。

会員も減ることなく和気あいあいと楽しく活動しています。興味のある方々、是非当サークルにお越しください。



潮来市ボランティア協議会

役員研修会に参加して

八代ふれあい給食サービス 箕輪 幸代

北茨城市漁業歴史資料館で行われた北茨城市ボランティアグループ連絡会との交流会に参加しました。北茨城市は9つのグループが「北茨城市ボランティアグループ連絡会」を組織しており、お互いに活動状況・意見交換をしました。潮来市・北茨城市共に東日本大震災は、液状化、津波と被害の内容は異なりますが、大きな痛みを受け、ボランティアの方々のお力を頂き復興を果たしたことが感慨深く思われました。

各活動内容紹介のなかで「海外途上国への古着支援」「病院ボランティア」に関心を持ちました。アンケート調査によると2人に1人が何らかのボランティア活動に携わった経験を持っていることが明らかになり、時代と共にボランティアに対する理解が確実に高まっていることがわかりました。これからも、住民の参加を広く呼びかけ、活動の支援協力を積極的に行って参りたいと強く感じました。



平成29年度 共同募金運動が始まります。



「今年も赤い羽根共同募金運動が始まります。皆様のご支援・ご協力を宜しく申し上げます。」

赤い羽根共同募金運動 (10月1日～12月31日)

誰もが手軽にできる地域福祉へ参加する機会であり、一人ひとりの手で福祉活動に必要な資金を集める、社会福祉法によって位置づけられた運動です。毎年全国一斉に10月より行われます。

職域募金 (10月1日～12月31日)

企業、団体、官公庁などの職場で従業員の方が社会貢献活動の一環として実施される募金です。あなたの職場でも実施してみませんか。実施される企業・団体・官公庁を募集しています。

歳末助け合い募金運動 (12月1日～12月31日)

新たな年をむかえるこの時期に支援を必要とする人たちが「地域で安心して暮らすことができるように」という願いで行われています。



悩まずにまず相談を！各種無料相談		
相談名	法律相談	心配ごと相談
日時	10月18日(水) 11月15日(水) 12月20日(水) 午後1時～4時	10月4日(水) 11月1日(水) 12月6日(水) 午後1時～4時
会場	潮来市社会福祉協議会 ☎63-1296	
相談料	無料	
内容	事前にお電話にて予約状況を確認のうえお越しください。	

お米の寄付をお願いします

社会福祉協議会では援護活動として、生活困窮の方にお米の支給支援をしております。この事業は、お米の寄付を頂き運営しております。

つきましては市民の皆様お米の寄付を宜しくお願い致します。



..... 善意銀行に金品を預託された方々をご紹介します。.....

平成29年6月1日～平成29年8月31日 (敬称略 単位：円)

No.	預託申込氏名	預託金品	No.	預託申込氏名	預託金品
1	カトレア会	33,728円	11	匿名	2,000円
2	匿名	2,000円	12	匿名	米60kg
3	上町女性会	3,263円	13	匿名	2,000円
4	鹿行地域労働者福祉協議会	10,500円	14	全国鯉釣り協会東日本ブロック	24,000円
5	潮来市体協ゴルフ部シニア会	10,000円	15	牛堀地区納涼祭実行委員会	21,771円
6	匿名	メロン	16	匿名	お菓子
7	潮来市内対抗ゴルフ大会	27,931円	17	大塚野四季の会	10,000円
8	匿名	米150kg	18	清水次郎長会	15,792円
9	押し花 華の会	12,000円			
10	茨城県ハイヤータクシー協会 鹿行支部 潮来地区会	30,000円			

たくさんのご寄付、ありがとうございました。

■お詫びと訂正について

きずな特別号1ページの評議員氏名のふりがなに誤りがありましたのでお詫びして次のように訂正いたします。

誤 ぬまさと 沼里 キミ子 → 正 ぬまり 沼里 キミ子

広 報 委 員

委員長 根本 瑞子
副委員長 古田 香江子
委員 前谷 淳子
委員 沼里 操子
委員 荒井 上志津子
委員 志津江 子
委員 藤原 正子

絵手紙ボランティアの記事では絵手紙を安否確認のために手渡しで郵便局員の方々が配達して下さっていることがわかり、ありがたく思います。11月26日には福祉大会が開催されます。式典のあと講演会やバザーも行われますので、多くの皆様の参加をお待ちしております。(沼里記)

今年は50年に一度とも言われる程、水害による被害の多い地方が出てしまいました。潮来は例年通り稲穂が一面に黄金色に実り安心致しました。実るほど頭の下がる稲穂かな。社会福祉協議会では、皆様が健康で安心安全な生活が出来るよう、色々な分野で高齢者にも優しく手助けしております。高齢者と子育て、子供世代のふれあいサロンまで発展できれば幸いです。

